

学園関係者評価 自由意見におけるご意見・改善点・対応について

<生活指導面について>

ご意見

- 登下校時、警備員等が顔を覚えて挨拶、声掛けしているのがよい。
- ・登校時、五の橋通りの自家用車、自転車での送迎や歩道への駐車があり危ない。
- ・下校時、校門下に子供達がたくさんたまっていたり、走ったり騒いだりしていること。

改善点・対策

- ・港区では、通学は徒歩あるいは公共の交通機関(電車・バス)を利用するようにと定められていることから、各ご家庭に協力を呼びかけます。
- ・朝会、学級指導で行っておりますが、引き続き登下校の安全指導を丁寧に行ってまいります。

<いじめ、不登校について>

ご意見

- 子供のトラブルに対し、担任等の誠実な対応で安心して通わせることができた。
- スクールカウンセラー便りや情報が、とても助かっている。
- ・不登校に対しての実際のかかわりや取組を知りたい。
- ・不登校気味の子供に対して、担任に任せきりにせず学園として対応してほしい。

改善点・対策

- ・毎月1回の「生活アンケート」で、困ったことや嫌だと思ったことなどを書く機会をつくっています。書かれていたことは必ず聞き取りを行い、解決に向けて取り組んでいます。4,5年生、7,8年生は、スクールカウンセラーの全員面接も行いました。担任や学年、スクールカウンセラー等、相談しやすい体制をつくっていきます。
- ・いじめ、人間関係のトラブルに関しては、「いじめ防止対策委員会」にて、学年、生活指導部、スクールカウンセラー、養護教諭等がかかわり、組織的に対応しています。毎週、教職員で生活指導夕会を行い、学校内で情報共有し、多くの目で見守る体制をつくっています。
- ・不登校に関しては、引き続き家庭、関係諸機関とも連携を図り、個に応じながら丁寧に対応してまいります。

<学校行事・活動について>

ご意見

- 体育的行事では、子供たちの元気な姿や礼儀正しい姿を見られた。中学生が大きな声や拍手で応援しているのもよい。
- 小学校の行事は入替制によりスムーズな運営ができています。参観もしやすくよい。続けてほしい。
- PTAの協力体制が程よい。参加意欲のある方が積極的に運営に携わっていただいている。
- 「おかさポ」の学園支援、「寺子屋チャンス」など、活気ある取組をしている
- ・行事や公開などをコロナ禍前の状態に近づけてほしい。
- ・学園全体として、小中一貫によるメリット、中学校生活の魅力を発信してほしい。
- ・部活動をもっともう少し活発にできる環境があるとよい。(活動日数、時間、指導者等)

改善点・対策

- ・行事等に関しては、感染状況に加え、児童・生徒数、施設面なども考えて運営しています。タイムスケジュール、児童・生徒と保護者の入退場の動線などを配慮しながら今後も考えてまいります。
- ・学園としては、小学生と中学生が自然なかかわりをもてるようにと考えています。現在もコロナ禍で直接交流が十分でないのですが、今年度も中学校の行事に小学生の一部参加、応援などのかかわりをもちました。中学生が毎朝、校門であいさつに立って登校を見守る活動も続けています。
- ・来年度は、4・5・6年生の一部の部活動入部をしていきます。
- ・学校行事では、PTAの受付等でのお手伝いをいただきました。今後もPTAと地域やおかさポ(地域学校協働本部)との連携を深めて学園の教育活動を進めていきます。

<ペーパーレス・電子化について>

ご意見

- 「がくぶり」で情報が得られ、プリントの電子化等は効率的で助かる。
- Twitterでの給食の献立や行事等の配信が役に立っている。
- ・あちこちに情報が散在していたり、別紙参照が多すぎたりする。「がくぶり」の内容を分かりやすくしてほしい。
- ・健康観察カード、体温調査はデジタル化してほしい。
- ・昨年度に比べ、ブログの更新がされていない。
- ・連絡網がないので、メーリングリスト等の代替手段が必要かと思う。

改善点・対策

- ・「がくぶり」は、主にプリント類とお知らせ、緊急情報は港区の「緊急配信メール」にて配信しております。「がくぶり」はカテゴリで発信元を明らかにするなど工夫していきます。
- ・小学校の健康観察、体温カードは、担任(担当)が子供から教室で手渡ししてもらい、その場で確認する必要があるため、カードとさせていたでいております。
- ・学園の様子は、今年度は主に港区公式 Twitter「白金の丘学園」「白金の丘中学校(部活動発信アカウント)」で配信させていただいております。
- ・学級や学年の保護者間の連絡手段等について、PTAと相談して考えているところです。

<タブレット・ICTについて>

ご意見

- コロナ禍におけるオンライン対応など迅速に行うことができていた。
- ・タブレットが重たいので、子供に負担がかかっている。家で使用しなければいけない時だけの持ち帰りにしてほしい。
- ・授業や中学校の行事の動画配信をもう少し見やすくしてほしい。

改善点・対策

- ・タブレットは、区の方針で毎日持ち帰ることになっております。教科書やノート、資料集等の持ち帰りを必要なものだけとして、できるだけ負担を少なくするようにしていきます。充電が足りないと、Teams等が立ち上がらないので、充電はしっかりお願いします。
- ・行事の動画配信は、担当の教員が配置できないなど人的な問題もございました。今後も円滑に配信できるよう検討してまいります。

<標準服について>

ご意見

- ・ジェンダーレスの視点で考えると、標準服は男女別に固定ではなくどちらの服装も選べるようになったらよりよい。ジェンダー平等の実現に向けて、真剣に取り組んでほしい。

学園の方針・考え

- ・学園では、何よりも人権を大切にしています。標準服は本学園のコンセプトの一つとして導入したもので、開校前に保護者の理解を得ながら着用ルールを決めた経緯があります。今までは個別にご相談いただいて対応しておりましたが、来年度は選択できるように考えています。

◎学園の教育活動に関していただいた自由意見は、学園内で共有し、今後の改善につなげてまいります。中学校では、校則の見直しも生徒会と連動して行っているところです。児童・生徒・保護者・地域の方々の声に耳を傾け、よりよい学園をめざしてまいります。アンケートへのご協力ありがとうございました。